

ラオス・ナムアン村農業視察ツアー4泊5日

ビエンチャン&バンビエン観光付き

日本の海外農業進出のアプローチとして、ラオスのナムアン村との交流プログラムの一つとしての農業視察ツアーです。

村役場を訪問し、村の耕作・栽培・収穫時期・収穫量などの説明を聞き、農作地を実際に見て回ります。（村役場訪問ではなく、村長の話になる事もあります。）

また、村の人々との交流会、村の小学校を訪問します。

豊かな自然と温かな人々の微笑みが素敵な村です。どうぞ一度ナムアン村へお越し下さい。

日程	出発／到着	時間	内容	食事		
				朝	昼	夕
1	HAN/VTE		ビエンチャン空港到着後、専用車にてホテルへ ビエンチャン泊			
2	VTE/ MUANGFUANG		ビエンチャン市内観光(ワットシーサケット、ワットホーパケオ、タートルアン、パトゥーサイ、タラートサオ) ターゴンのローカルクルーズにて昼食後、ムアンファン市へ(約 3.5 時間) 到着後、ゲストハウスにチェックイン ローカル市場を見学後、屋台で夕食 ※停電が多いため、早めに食事してからゲストハウスへ戻ります ムアンファン泊	○	○	○
3	MUANGFUANG/ NA MUONG		ゲストハウスの近くにある屋台で朝食 朝食後、ナムアン村(Na Muang)へ(約 1 時間) ・村役場を訪問し、村の耕作・栽培・収穫時期・収穫量などの説明(村役場訪問ではなく、村長の話になる事もあります。) ・ナムアン村の村長、村の人々との交流会 昼食は、村でとれた米や野菜などを使った料理をお楽しみください。 ・ナムアン村の農作地見学 ムアンファン泊	○	○	○
3	MUANGFUANG/ NA MUONG/ VANG VIEN		ゲストハウスの近くにある屋台で朝食 朝食後、ナムアン村(Na Muang)へ(約 1 時間) ・ナムアン村の農作地見学 ・ナムアン村の小学校訪問 子供たちと交流、子供たちと一緒に昼食 昼食後、近くにあるお寺を見学後、バンビエンへ(約 2.5 時間) バンビエン到着後、ホテルへ バンビエン泊	○	○	○
4	VANG VIEN/ VTE / HAN		朝食後、バンビエン観光 ボートにてソン川と周りの景色観賞、タムチャン洞窟、有名なブルーラゲーンを観光 市内のレストランにて昼食 その後、ビエンチャン市内へ、ビエンチャン空港へ	○	○	

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

食事 : 朝4 昼4 夕3

ガイド : 日本語ガイド

車 : 専用車

航空券・空港税・個人的費用とチップなどは含みません。

現地事情により行程をご案内する順番が変わることがあります事を予めご了承ください。

料金はお問い合わせ下さい。

サザンブリーズ株式会社 日本人サポート Email: wideee.mng@gmail.com



ナムアン村の風景と小学校の子供たち

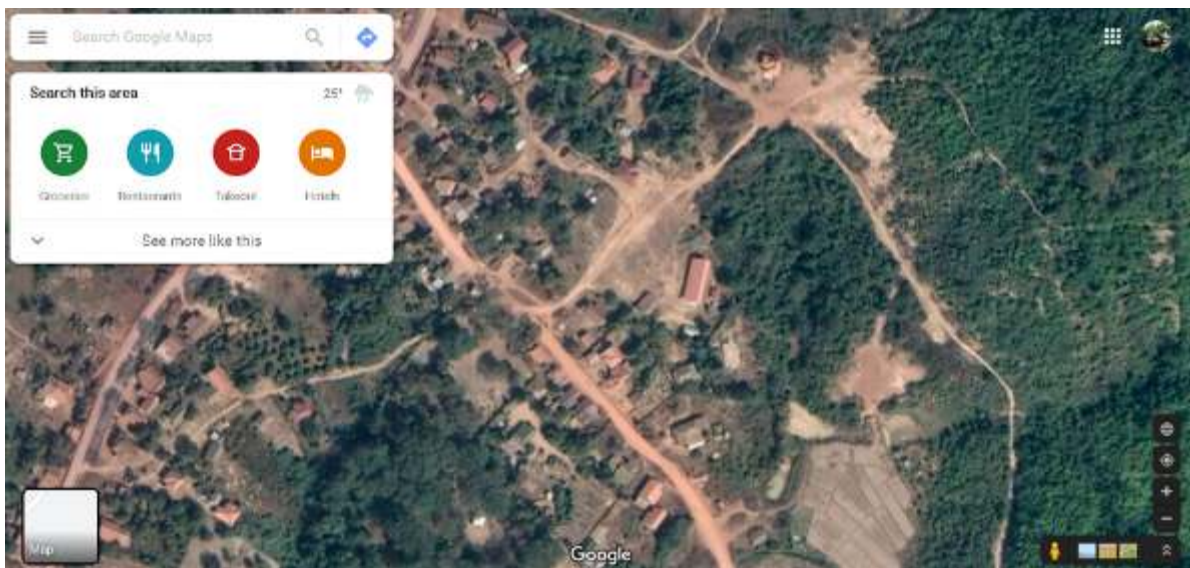
=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

ナムアン村の情報

ナムアン村は、ラオスの首都ヴィエンチャンから約 140 km、国道 13 号線をヴァンビエン方面へ北上し、最寄のムアンフワン市からさらに西に位置しています。

ナムアン村住所 : Na Muang Village, Muangfuang District, Vientiane Province



●世帯数と年齢構成 : ナムアン村の人口は、841 人（男性 416 人、女性 425 名）、その内の 15~35 歳の人口は、383 人（男性 175 人、女性 208 人）、144 軒、181 家族

●ナムアン村の面積 : 20,254 ヘクタール、その内の農業面積は、9,272 ヘクタール

●村の仕事は、農業（米、野菜）が中心です。

田、畑の農産物の他、家畜を育て、村の中や村の近くの市場で販売してしていますが、ほとんどは自給自足の生活をしています。

●ナムアン村の農業で栽培している (A) 野菜の種類と面積 (B) フルーツの種類と面積 (C) お米の種類と面積 調査中

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

農業視察ツアーでは、ナムアン村がどんな農産物で生活しているか？ナムアン村で日本の農業技術を指導しながら収穫量をあげたり、新しい品種を栽培する試験をしながら、隣国や日本へ輸出できるものが収穫できるか？など、ナムアン村にお越しいただき、実際に見ていただく機会になれば幸いです。

ラオス・ナムアン村は、人口のほとんどが農家で、都市生活から隔離された基本的な社会インフラから孤立していると言えます。

村の家は互いに近くに住んでいますが、主要な道路、川、小川、または細長い土地に沿って長方形または直線状に広がっています。

ナムアン村の生活はほとんどの家が水稲作によって支えられています。

そして、もち米はラオスの主食ででんぷんが多く蒸して食べます。村人はご飯をスープや野菜や肉料理に浸して食べます。

ラオスの村のほとんどの家には小さな菜園があり、家の敷地内または小川の近くに果樹があります。

また、ニワトリ、アヒル、ブタなど家畜を飼っているほか、耕作中に畑を耕すための 1~2 頭の水牛や荷車を引くための牛も飼っています。

伝統的なラオスの家は木や竹で建てられ簡素な建築です。

豊かな自然と温かな人々の微笑みが素敵な村です。どうぞ一度ナムアン村へお越しくださいませ。



ナムアン村の田んぼ

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622



ナムアン村の小学校の子供たち



ラオスのシンボル 45mの黄金の仏塔 タート・ルアン（ビエンチャン）

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622



タート・ルアンの隣にある黄金の涅槃像（ビエンチャン）



パリの凱旋門を参考にして建設したと言われるパトゥーサイ（ビエンチャン）

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622



食料品、日用品、衣料品などなんでも揃うタラートサオ市場（ビエンチャン）



人気の名所ブルーラグーン（バンビエン）

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622



自然豊かな秘境の村（バンビエン）

Southern Breeze Joint Stock Company
サザンブリーズ株式会社

日本人サポート

Email: wideee.mng@gmail.com

HP: <https://www.wideee.com>

住所：6F Bluesky Office, No. 1, Bach Dang St., Tan Binh Dist., Ho Chi Minh City,
Vietnam

Tel: +84-28-3547 0621

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-
3547-0622

ラオス・ナムアン村による日本の地方自治体との交流および友好姉妹村提携の希望

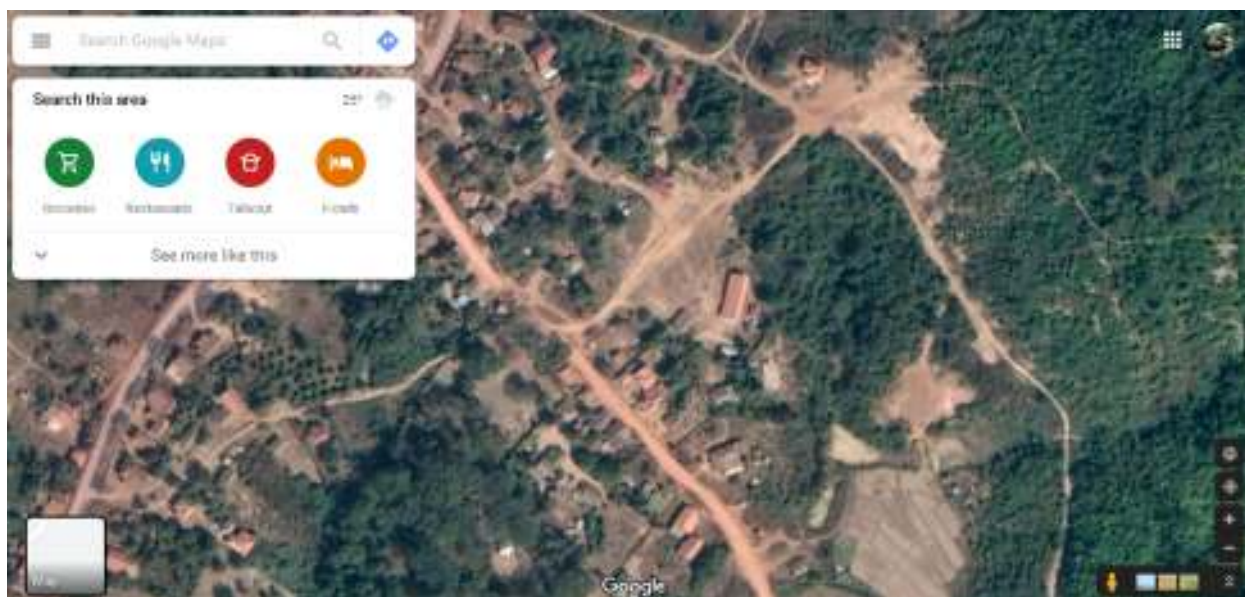
ナムアン村の概要

(1) 所在地

ナムアン村は、ラオスの首都ヴィエンチャンから約 140 km、国道 13 号線をヴァンビエン方面へ北上し、最寄のムアンフワン市からさらに西に位置しています。

住所：Na Muang Village, Muangfuang District, Vientiane Province

ナムアン村の小学校の緯度・経度は、18.511166, 102.023611 です。



=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

(2) 世帯数と年齢構成

ナムアン村の人口は、841人（男性416人、女性425名）、その内の15～35歳の人口は、383人（男性175人、女性208人）、144軒、181家族

(3) 面積

ナムアン村の面積は、20,254ヘクタール、その内の農業面積は、9,272ヘクタール

(4) 産業

村の仕事は、農業（米、野菜）が中心です。

田、畑の農産物の他、家畜を育て、村の中や村の近くの市場で販売してしていますが、ほとんどは自給自足の生活をしています。

- ナムアン村の農業で栽培している (A) 野菜の種類と面積 (B) フルーツの種類と面積 (C) お米の種類と面積・・・・・・調査中

(5) 教育

現在（2021年）ナムアン村の小学校（1年生から3年生）の学生は58人（男性37人、女性21人）先生2人（先生が一人足りません）

他の村にある小学校に通っている4年生から6年生は、80~100名で、中学・高校への進学率は低く、家族の仕事（農作業）を手伝って暮らしています。

ナムアン村には、外国語の先生はまだいない為、英語や日本語の先生が必要です。

(6) ナムアン村との関わり、交流

弊社（サザンブリーズジョイントストックカンパニー）は、2017年からナムアン村の継続支援プロジェクトを実施しており、私たちは、まず子どもたちが落ち着いて学習できる環境を整え、将来の可能性を広げられるような長期に渡るプログラムに着手し、プロジェクトを継続しております。

2017年1月から教育省、ナムアン村の住民の皆さんの協力のもと、小学校の新校舎を建設し、9月に完成しました。暗く蒸し暑い旧校舎から広く風通しの良い新校舎へ、子供達の学びの環境を改善できました。

また、8月にクラウドファンディングで支援を募り、目標金額（150万円）を達成し、トイレと手洗い場の建設し、子供達の衛生環境を改善しました。

<https://www.wideee.com/landing-page/school-laos-naman>

2019年7月にナムアン村の子供たち、父兄、先生を日帰りのビエンチャン遠足に招待しました。

また、11月には村の皆さんと一緒に図書館を修繕しました。

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

<https://www.wideee.com/landing-page/school-laos-naman?page=1>

2021年は、子どもたちに日本語教育の機会を届けるため、日本語教師の宿舎および村人の交流の場と、村にまだ一つしかない井戸、水の浄化器の設置の資金をクラウドファンディングで支援を募り、目標金額（150万円）を上回る金額（186万円）を達成いたしました。

<https://www.zenes.jp/projects/southernbreeze-naman?site=zenes>

現在一番困っているのは井戸が足りないことなので、まずは井戸、水の浄化器の設置から行います。（2021年10月よりプロジェクト開始予定）

また、宿舎ができれば、日本語教育普及のために必要な日本語の先生やボランティアの方々が村に来て、生活できるようになります。

宿舎には、日本で定年退職後、年金でも十分に生活できるナムアン村で家庭菜園を栽培しながら長期滞在し、子供たちに日本の文化や日本語などを教えて頂ければと思います。

子供たちが日本に興味をもったり、勉強が好きになってビエンチャンの中学校や高等学校、大学に行きたい子供たちには、弊社で奨学金を出し、日本へ留学したい子がいたら支援を考えています。

そして、彼らが技術者や観光ガイドとなり、彼らを介してラオス経済の発展や日本から訪れる方が増えることで、日本との交流が深まります。

ナムアン村と子供たちが、ラオスと日本の友好の懸け橋になっていくことを願っております。

ラオス（ナムアン村）の基本情報

日本との時差：－2時間

気候：ナムアン村の気候は、ヴィエンチャンの気候と同じサバナ気候（Aw）。

11月から3月の乾季と4月から10月のモンスーンに分かれます。年平均最高気温は31℃で、年平均最低気温は、22℃です。

サバナ気候とは、ケッペンの気候区分における気候区のひとつで熱帯に属する。亜熱帯高圧帯の南北移動を原因とする雨季と乾季の明確な分化が特徴である。サバナ気候、サヴァナ気候とも呼ばれる。記号はAwでAは熱帯、wは冬に乾燥（wintertrocken）を表す。

サバナ気候にあたる地域では夏は赤道低圧帯に入るため湿った空気が流れ込みやすく、対流性・地形性・低気圧性の雨（降雨）が多い雨季となる。しかし冬は一転して中緯度高圧帯に入るため、乾燥した空気が長く居座り雨がほとんど降らない乾季が続く。一年の間で雨季と乾季がはっきりと分かれており、モンスーンの影響が非常に大きい地域である。

なお、ごく限られた地域では夏に高い山脈によって雲が遮られて雨蔭となるなどして夏が乾季、冬が雨季となるが、夏が雨季となる地域に比べて年間降水量は少ない。雨季の降水量が少なければ旱魃、多ければ洪水となるため、どちらにしても農作物や水をはじめとして生活全般に大きな影響が及ぶ。

<https://worldweather.wmo.int/en/city.html?cityId=235>

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-

3547-0622

ヴィエンチャンの気候													
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均最高気温 °C (°F)	28.4 (83.1)	30.3 (86.5)	33.0 (91.4)	34.3 (93.7)	33.0 (91.4)	31.9 (89.4)	31.3 (88.3)	30.8 (87.4)	30.9 (87.6)	30.8 (87.4)	29.8 (85.6)	28.1 (82.6)	31.1 (88)
平均最低気温 °C (°F)	16.4 (61.5)	18.5 (65.3)	21.5 (70.7)	23.8 (74.8)	24.6 (76.3)	24.9 (76.8)	24.7 (76.5)	24.6 (76.3)	24.1 (75.4)	22.9 (73.2)	19.3 (66.7)	16.7 (62.1)	21.8 (71.2)
降水量 mm (inch)	7.5 (0.295)	13.0 (0.512)	33.7 (1.327)	84.9 (3.343)	245.8 (9.677)	279.8 (11.016)	272.3 (10.72)	334.6 (13.173)	297.3 (11.705)	78.0 (3.071)	11.1 (0.437)	2.5 (0.098)	1,660.5 (65.374)
平均月間日照時間	254.2	217.5	217.0	225.0	207.7	153.0	148.8	136.4	138.0	248.0	234.0	257.3	2,436.9
出典 : WMO ^[1] 2010-10-31													

ラオスの農業に関する情報

農業農村開発分野における協力の方向（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/nousin/seibibukai/kokusai_syoinkai/h14-2/pdf/data5-1.pdf

2019 年度更新 農林水産省 ラオスの農林水産業概況

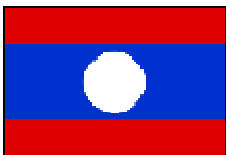
https://www.maff.go.jp/j/kokusai/pdf/asia/lao_gaikyou.pdf

第 5 章 ラオス農業の現状と ASEAN 経済統合（JICA 専門家農業政策アドバイザー 瀬尾 充）

https://www.jica.go.jp/laos/office/information/report/ku57pq00002ua457-att/chapter_05.pdf

ラオスの概要

ラオス人民民主共和国（Lao People's Democratic Republic）



=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

1 面積

24 万平方キロメートル

2 人口

約 710 万人 (2019 年、ラオス計画投資省)

3 首都

首都ビエンチャン

4 民族

ラオ族 (全人口の約半数以上) を含む計 50 民族

5 言語

ラオス語

6 宗教

仏教

7 略史

1353 年、ランサーン王国として統一。1899 年、フランスのインドシナ連邦に編入される。1949 年、仏連合の枠内での独立。1953 年 10 月 22 日、仏・ラオス条約により完全独立。その後内戦が繰返されたが、1973 年 2 月「ラオスにおける平和の回復及び民族和解に関する協定」が成立。インドシナ情勢急変に伴って、1975 年 12 月、ラオス人民民主共和国成立。

経済

1 産業

サービス業 (GDP の約 42%)、農業 (約 15%)、工業 (約 32%)、製品及び輸入に係る税 (約 11%)。(2019 年、ラオス計画投資省)

2 GDP (名目)

164 兆 170 億キープ (約 189 億米ドル) (2019 年、ラオス計画投資省)

3 一人当たり GDP

2,654 ドル (2019 年、ラオス計画投資省)

4 GDP 成長率

5.5% (2019 年、ラオス計画投資省データを基に算出)

5 消費者物価上昇率

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

3.32% (2019年、ラオス計画投資省データを基に算出)

6 失業率

9.4% (2017年、ラオス計画投資省)

7 貿易

(1) 輸出

約 56.8 億ドル (2020年、ラオス計画投資省)

(2) 輸入

約 50.7 億ドル (2020年、ラオス計画投資省)

8 主要貿易品目

(1) 輸出

電力、金、金鉱石 (2020年ラオス商工業省)

(2) 輸入

機械類、ディーゼル、車両 (2020年ラオス商工業省)

9 主要な貿易相手国

タイ、中国、ベトナム他 (2020年ラオス商工業省)

10 通貨

キープ (Kip)

11 為替レート

1ドル=約 9,300 キープ (2020年11月、ラオス中央銀行)

12 経済概況

(1) 1975年以來の計画経済の行き詰まりから、1986年に「新経済メカニズム」とよばれる経済改革に着手、1986年の第4回党大会にて市場経済化と経済開放を柱とする改革路線を採択。この改革路線は90年代に至り成果が出始め、1992年から1996年までは年5%~8%台の経済成長率を記録。しかし1997年のアジア通貨危機に際しては、自国通貨安とインフレ、近隣国経済の失速に直面し、1998年の経済成長率は4%台まで下落。その後、政府の財政・金融面における統制強化や外国投資・支援等の着実な流入を背景に、その後数年で成長率は概ね6%~7%まで回復。2020年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響を受け、実質GDP成長率-0.6% (世銀) と大きく景気が後退する見込み。

(2) 第11回党大会 (2021年) では、スローガンの一つとして引き続きLDC脱却が掲げられ、同目標を踏まえた第9次国家社会経済開発5か年計画が承認された。

(3) 外国投資の促進による社会経済開発の加速を目指し、2008年8月、日本との間の二国間投資協定が発効。日ラオス官民合同対話を通じて、投資環境の改善に取り組んでいる。2013年にWTO加盟。

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

二国間関係

1 政治関係

日ラオス間に特に懸案はなく、伝統的に良好な関係。1955年に外交関係を設立し、2020年3月に65周年を迎えた。2015年に両国関係は戦略的パートナーシップ関係に格上げされた。

2 経済関係

(1) 対日貿易 (2020年、ラオス商工業省)

(ア) 貿易額

日本の輸出 約 8,473 万ドル

日本の輸入 約 1 億 3,609 万ドル

(イ) 品目

日本の輸出 機械類、車両、電気機器・部品、合成繊維、プラスチック原料・製品、レンズ製品、電線・電気ケーブル、ゴム・ゴム製品

日本の輸入 靴・靴関連、電気機器・部品、衣類、香水・化粧品、動物の毛・羽、コーヒー豆、香辛料、黒炭・白炭、植物の種・果物・草、スポーツ用品

(2) 日本からの投資

コンサルティング、縫製・部品製造、電力等

3 文化関係

日本は1976年より文化無償協力案件を実施。文化遺産保存、スポーツ交流、人物交流等の文化交流も拡大中。

4 在留邦人数

833人 (2020年10月現在、海外在留邦人数調査統計)

5 在日ラオス人数

2,917人 (2020年6月入管発表)

農業 (Wikipedia より)

少ない人口が満遍なく分散して暮らすラオスでは、大部分の人は稲作を基盤とする農業を営んでいる。まず、自給米を確保して余剰分を販売し、現金収入とする。ラオス人の主食はもち米である。自給農業を基盤とした分散型社会である。

ラオスでは、毎年約220万 - 250万トンのコメが生産されている。雨季は稲作、乾季は野菜等の栽培を行っている農家が多い。生産高は、2005年コメ57万トン、野菜類77.5万トンである。労働人口の約8割が農業に従事しており、GDPは低いが生食料は豊富で、飢餓に陥ったり、物乞いが増えたりするといった状況にはない。「貧しい国の豊かさ」と言われるゆえんである。

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622

稲作は、平野部で行われる水田水稲作と山地の斜面を利用した焼畑陸稲作とに大きく分けられる。水田は、小規模な井堰で灌漑し、親から子へと相続し、人々はそこに定着している。焼畑は太陽エネルギーと水循環がもたらす森林植生回復力に依存した農業であるため、土地への執着は少なく、集落内外での移住を人々はいとわない。近年は、現金収入を得やすいパラゴムノキの栽培をする地域が現れている。

メコン川流域は降雨量に恵まれ、土壌が肥沃なため葉菜類の栽培も多い。パクセー市郊外のボロベン高原は良質なコーヒー、キャベツ、ジャガイモの産地であり、コーヒーはラオス最大の輸出農作物。また、近年まで農薬や肥料の使用がされてこなかったことから、無農薬栽培の作物を育てて輸出する動きもある。

観光業 (Wikipedia より)

1986年のソ連のペレストロイカの影響を受け、ラオスでもチンタナカーン・マイ（新思考）と呼ばれる市場経済導入が図られた。これは、中国の改革開放、ベトナムのドイモイ（刷新）と同様の、社会主義体制の中に資本主義のシステムを取り入れようという試みである。共産主義政権樹立以降ほぼ鎖国状態にあったラオスであったが、チンタナカーン・マイ以降自由化と開放が進み、上記の経済の項目にある通り、政府がラオス観光年を設定しプロモーションを行って観光産業の育成に努力した結果、観光産業が急速に発達した。ルアン・パバンの町とワット・プー、ジャール平原の3つの世界文化遺産や、多くの仏教寺院などが年間 300 万人を超える外国観光客を呼び、外貨獲得の大きな産業となっている。

=Southern Breeze Joint Stock Company=

Saigon Airport Plaza 6F, No.1 Bach Dang,,Q.Tan Binh, HCM, Vietnam TEL:+848-3547-0621 FAX:+848-3547-0622